

航空レーザーデータ 森林解析 管理システム

分割プランによる導入のご提案

持続可能な林業経営に
欠かせない高精度な森林情報が
少ない初期投資で導入できます



アジア航測株式会社

×



JA三井リース株式会社

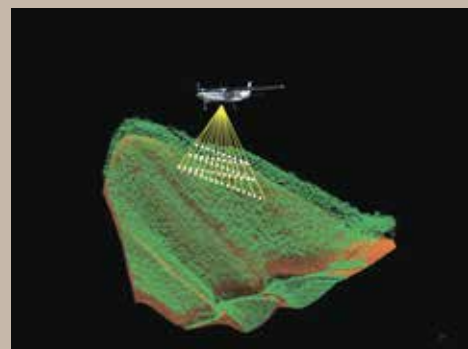
●高精度な森林情報とは

航空機から照射したレーザにより対象物を計測します。森林では樹冠の表層だけでなく、枝葉の隙間から到達したレーザパルスにより地表面が計測できます。データ解析により、樹高、本数、材積等が把握できます。これらの情報は、システムにより、伐採計画や境界明確化などに活用することができます。

●分割プランとは

森林組合様とJA三井リースの間で「リース契約」等を締結頂き、航空レーザーデータや、ソフトウェア・サーバ等の導入に係る費用を、設定した期間で分割支払いいただくことが可能となる、新たな資金調達方法です。

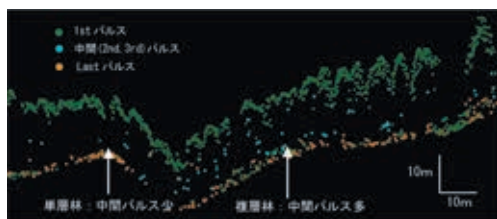
※JA三井リースが所定の審査をさせていただきます。審査結果によっては、ご希望に添い兼ねる場合もありますので、予めご了承ください。
※メンテナンス及び保守契約等はリース契約に含まれておりません。直接、アジア航測とご契約をお願いいたします。



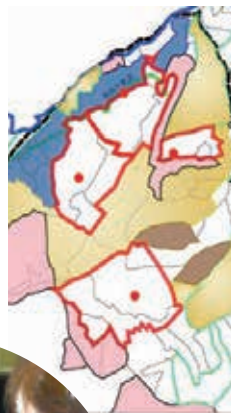
林業成長産業化のためにできること

森林資源の正確な把握

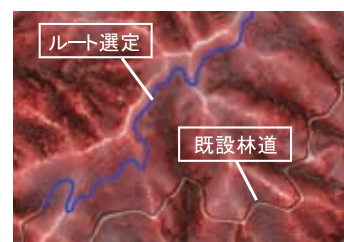
航空レーザ計測は従来のサンプリング調査に比べ、毎木調査を基本とする画期的手法です。樹頂点を特定し、立木の本数と樹高を計測、胸高直径を樹冠の広がりとの相関から推定します。これにより立木1本1本の幹材積が求められ、森林の蓄積量を正確に算出できます。



伐採計画・路網計画



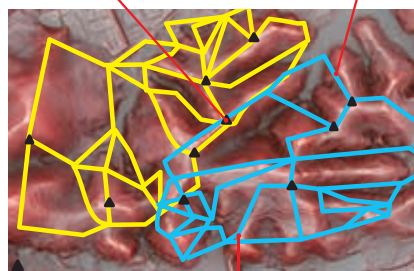
小班ごとの収量比数など間伐の実施に必要な情報を得ることができ、最小集材距離や地形情報から最適土場の選定も可能です。



境界明確化

既知のデータは
展開済

この境界線はこの尾根だ



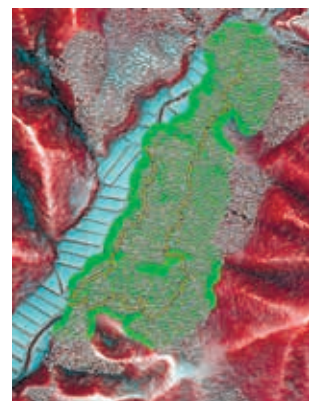
この辺に境界木があるはず

施業の実施に不可欠な境界の明確化作業に有効な情報を提供することができます。



木材生産量の算出

伐採計画段階で、生産される素材(丸太)量(径級別の本数、材積)を求めることができます。定性間伐、列状間伐、皆伐別に必要とする丸太の長さを入力するだけで、径級ごとの生産量が算出されますので、有利な販売戦略を立てることができます。



分割プランご利用のメリット

- 最新鋭の設備導入による、技術革新への対応
- 投資コストの平準化、設備陳腐化リスクの軽減
- 資金調達の多様化、効率的な運用が可能
- 予算枠にとらわれずに新しい設備の導入が可能

レーザ
データ

管理
システム

ハード
ウェア

詳しくは下記まで
お問い合わせ下さい



アジア航測株式会社

×



JA三井リース株式会社

お問い合わせ